

## 耐震の診断、改修工事を助成します

建設部 都市計画課

☎050(3381)5067

市では、「安全・安心住まいづくり支援事業」として、木造住宅の耐震診断や耐震改修工事に対する助成を行っています。

地震は、いつ起こるかかわからず、生命にかかわる甚大な被害を引き起こすこともあります。家屋の安全を図り、明日の万一に備えましょう。

●耐震診断  
申し出により、市が契約する建築士事務所協会の診断士が、訪問し調査します。

・診断費用(個人負担金)  
15,000円  
※総費用45,000円のうち、30,000円は市の直接支払い。

●耐震改修  
「危険」と判定された住宅の耐震改修工事に対し、30万円を上限に、工事費の2分の1を補助します。ただ

し、改修工事を依頼できる事業者は、次のいずれかとなります。

- ①建設業の許可を受けている島原半島内の業者
- ②建築士が施工管理を行う場合の、島原半島内の業者

●対象となる住宅  
・昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建設された3階建て以下の木造住宅  
・申請者本人(税金の未納がない人)が所有し、居住する住宅

## 入札参加資格申請の追加受け付けを行います

総務部 管財契約課

〒859-1221

南島原市西有家町里坊96番地2

☎050(3381)5022

南島原市入札制度の改正により、市が発注する業務の入札および見積りの参加申請(平成22年度入札参加資格申請)の追加受け付けを行います。

なお、追加申請は今年度限りです。また、すでに手続きを行っている事業者は申請の必要はありません。

●対象者  
市内に本社を有する事業所、または市内自営業者

●対象業務  
建設工事、測量・設計コンサルタント、物品、業務委託

●有効期間  
入札参加資格の認定日から平成23年3月31日まで

●受付期限/12月28日(火)  
●管財契約課に準備している様式に必要事項を記載し、持参または郵送してください。なお、様式はホームページからもダウンロードできます。

## 副市長に永門 末彦氏

なかと すえひこ  
よろしくお願ひします



8月11日、副市長に永門末彦氏が就任しました。

同氏は、元市農業委員会事務局長で、合併前は、北有馬町町民課長などを歴任。

藤原市長から辞令を受け取った永門副市長は、「現場第一主義で頑張りたい。現場に足を運び、市民や職員の知恵を借りながら、市政を支えたい」と抱負を述べました。皆さんよろしくお願ひします。

ありがとうございます

滝田泰博副市長が、8月11日、本人の申し出により退職されました。

## 繰り上げ当選

浦田 正氏



7月28日、市選挙管理委員会は選挙会を開き、浦田正(つらたまさし)氏の繰り上げ当選を決定し、当選証書を付与しました。

これは、4月に行われた市議会議員選挙で当選した、日向義忠議員の死去で生じた欠員を補充するものです。

### 繰り上げ当選とは

公職選挙法の規定により、選挙の日から3カ月以内に議会議員に欠員が生じた場合、次点者を繰り上げ当選とするもの。

## 再生利用緊急対策交付金(国直接採択事業) 耕作放棄地の再生、利活用に補助します

農林水産部 農林課

☎050(3381)5060

耕作放棄地を賃借などにより引き受け、再生作業や土づくり、必要な施設の整備などを行う人に対し、国が総合的に支援します。

### 支援内容

- ①再生利用活動に対する支援
  - 再生作業(農地に戻す作業のこと) 交付額:3万円または5万円/10a
  - 土壌改良 交付額:2.5万円/10a
  - 営農定着(作付けを行うこと) 交付額:2.5万円/10a
- ②施設などの補完整備に対する支援
  - 基盤整備(農業用排水施設、農道、暗きょ排水の整備。客土、区画整理の実施)
  - 交付額:事業費の2分の1以内

\*他にも耕作放棄地に関する事業がありますので、詳しい内容などは、農林課にご相談ください。

### 耕作放棄地所有者へのお願い

耕作放棄地は、食料自給率の向上を阻害するばかりでなく、病虫害の発生源やイノシシのすみかになるなど地域環境に悪影響を与えています。再生すれば農地として利用可能な耕作放棄地がございましたら、ご相談ください。

